

記入例

(あて先) 八戸市長

- ・児童1人につき1枚の請求書を作成してください。
- ・四半期経過ごとに3か月分をまとめて請求してください。

幼稚園(私学助成園)

請求日 令和●年●月●日

施設等利用費請求書（償還払い用）

【令和●年10月～令和●年12月分 保育料】

子ども・子育て支援法第30条の11第1項の規定に基づいていますので、指定する償還払いの振込先口座について、なお、施設等利用費の審査にあたり、次の事項を記入して下さい。

施設等利用給付認定決定通知に記載された保護者のお名前に合わせてください。

4. 誰が扶養しているかを記入して下さい。

請求を行う月の保育料の支払いを証明する書類として、以下の書類を添付してください。（いずれも施設が発行したもの）

- ・領収証（口座振替の場合は通帳コピー等の確認ができる書類）
- ・子ども子育て支援提供証明書

1. 請求者（施設等利用給付認定保護者）

フリガナ	● ● ● ●	児童との続柄	父	現住所	〒 031-● ● ● ●
氏名	● ● ● ●	印			八戸市 ● ●
※償還払いの場合の振込先は請求者名義の口座です					
電話： 0178-● ● - ● ● ● ●					

（注）シャチハタ式のはんこは不可

2. 認定児童

施設等利用給付の認定区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新1号 <input type="checkbox"/> 新2号 <input type="checkbox"/> 新3号	認定番号	● ● ● ● ●
生年月日	平成 ● 年 ● 月 ● 日	フリガナ	● ● ● ●
請求対象期間における転入・転出	氏名	● ● ● ●	
<input checked="" type="checkbox"/> 該当無し <input type="checkbox"/> 市内へ転入 <input type="checkbox"/> 市外へ転出			

上記で転入または転出に該当した場合は転入または転出

施設等利用給付認定決定通知書を参照して記入してください。

認定区分が「教育」 ⇒ 新1号

「3歳以上保育」 ⇒ 新2号

「3歳未満保育」 ⇒ 新3号

3. 在籍する幼稚園

フリガナ	● ● ヨウチエン	期間中入園	途中入園	途中退園
施設名称	● ● 幼稚園			
請求対象期間における在籍状況	<input checked="" type="checkbox"/>			
上記で、途中入園または途中退園に該当した場合はその年月日を記入	年	月	日	

4. 施設等利用費請求金額（内訳は「6. 請求金額の内訳」のとおり）

請求金額	76,500 円	裏面6の合計請求金額（3か月分）をここに記入してください。
------	----------	-------------------------------

<裏面も記入してください>

5. 償還払いの振込先

金融機関及び店名							店番		
		銀行 金庫・農協・組合			店・支店 所				
預金種目		<input checked="" type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 当座	口座番号					
口座名義(カタカナ)		● ● ● ● ● ● ●							

※1 請求者と異なる口座名義を振込先に指定する場合は、本市指定の委任状を提出してください。

6. 請求金額の内訳

在籍園で支払った入園料(月額相当分)の内容を記入し、請求書(領収書)の内訳①を記入してください。
在籍園が提供する預かり保育料も記入してください。

第7号様式(領収書)の内訳①を記入してください。

4月から6月、7月から9月
別途、預かり保育事業

前年度に支払った入園料については計算の対象外です。記入しないでください。

今年度分の入園料を支払った場合に記入(a) ※2 入園年月日(● 年 4 月 1 日) 入園料(30,000 円)

利用年月	今年度分入園料(a) の月額換算額(b = a/12) ※2 ※3	支払った月額利用料(c)(保育料) ※2 ※4	支払額の合計(d = b+c)	無償化の月額上限額(e) ※5	月の請求金額(dとeを比較して小さい方)
令和●年10月	2,500 円	23,000 円	25,500 円	25,700 円	25,500 円
令和●年11月	2,500 円	23,000 円	25,500 円	25,700 円	25,500 円
令和●年12月	2,500 円	23,000 円	25,500 円	25,700 円	25,500 円

合計請求金額 76,500 円

利用月ごとに1行ずつ記入してください。

※4 利用料の設定が月単位を超える場合は、月額相当分を算定して下さい。

※5 月の途中で利用終了する場合は、月額上限額を算定して下さい。(月額上限額: 25,700円)

第7号様式(領収書)の内訳②を記入してください。

入園料30,000円 ÷ 今年度の在籍月数12 = 2,500円
(月額換算額)

私立幼稚園の利用で、月の途中での入退所がない場合には、25,700円

場合は通帳コピー

して、保育料の月の平日の日数 ÷ その月の平日の日数、月途中で利用した月の平日の日数として下さい。

支払額の合計 d (25,500円) が、月額上限額 e (25,700円) より小さいため、月の請求金額は d の25,500円を記入してください。

(d が e を上回る場合には、e の金額を記入します。)

合計請求金額76,500円を表面4の請求金額に記入してください。